

会 派 代 表 質 問

(通 告 内 容)

令和 3 年 第 2 回

那須塩原市議会定例会

(3 月)

【 質 問 者 】

【令和 3 年 3 月 1 日(月)】

- | | | | | |
|---|--------|-----------------------|-------|----|
| 1 | 10:00～ | 那須塩原クラブ
議席番号 1 1 番 | 相馬 剛 | 議員 |
| 2 | 11:25～ | 公明クラブ
議席番号 4 番 | 田村 正宏 | 議員 |
| 3 | 13:50～ | 志絆の会
議席番号 1 8 番 | 眞壁 俊郎 | 議員 |

受付番号	令和 3年 2月15日
第3号	午前 11時 22分受付 午後

令和 3年 2月15日

那須塩原市議会議長 吉成伸一様

会派名 那須塩原クラブ

議席番号 11番 相馬 剛

会派代表質問通告書

令和3年第2回那須塩原市議会定例会における会派代表質問を下記のとおり通告します。

記

質問事項	質問の内容(詳細に)
1, 令和3年度 市政運営方針 について	<p>3月11日、東日本大震災から10年となりますが、被災された地域では復興道半ばという状況です。本市においても放射能対策など、震災の影響を完全に払拭するに至っていない現状です。</p> <p>そうした中で昨年2月から新型コロナウイルス感染症の影響により、学校の休業、自治会活動の自粛、不要不急の外出自粛など、これまで、世代間の交流や地域間交流、イベントの充実などを推進してきましたが、市民生活は一変しました。さらにそれらの自粛で地域経済に多大な影響を与えております。市長におかれましては、これらの課題に迅速かつ的確な対応に敬意を表する所です。</p> <p>令和3年度も新型コロナウイルス対策、さらにコロナ後の市政運営に取り組むとしております。そこでその方針を具体的に伺います。</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症対策について伺います。</p> <p>(2) コロナ後の地域社会についての考えを伺います。</p> <p>(3) 県北30万人都市構想の具体的内容について伺います。</p>

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
2, 令和3年度当初予算編成について	<p>令和3年度当初予算編成の考え方は、新たな歳入の確保と既存事業の見直し、経常経費の削減、ポストコロナ時代を見据えた施策により「時代の変革に応じた持続可能なまちづくり」をキーワードに行財政改革の推進、事業のスリム化と財源配分の効率化を図るとしております。特に市税等の減収が予想される中、喫緊の課題への対応と将来像の実現のために主要な事業と具体的施策を以下の通り伺います。</p> <p>(1) 新たな歳入の確保の具体的施策を伺います。</p> <p>(2) 既存事業の見直しと経常経費削減について、具体的内容を伺います。</p> <p>(3) ポストコロナ時代を見据えた施策の推進について具体的内容を伺います。</p> <p>(4) 「時代の変革に対応した持続可能なまちづくり」について主要な施策を伺います。</p> <p>(5) デジタル社会への対応についての考えを伺います。</p> <p>(6) 「いちご一会とちぎ国体」の成功に向けて、スポーツコンベンション設置についての考えを伺います。</p> <p>(7) 分散型社会を見据えた新庁舎のあり方についての考えを伺います。</p>

受付番号	令和 3年 2月12日
第1号	午前 11時50分受付 午後

令和 3年 2月 12日

那須塩原市議会議長 吉 成 伸 一 様

会派名 公明クラブ

議席番号 4番 田村 正宏

会 派 代 表 質 問 通 告 書

令和3年第2回那須塩原市議会定例会における会派代表質問を下記のとおり通告します。

記

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
1、「時代の変革に対応した持続可能なまちづくり」について	<p>令和3年度当初予算の基本的な考え方は「時代の変革に対応した持続可能なまちづくり」ですが、いうまでもなく、新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより、時代は大きく変革しています。人類の歴史を振り返ると、パンデミックは常に歴史の大きな節目となってきました。誤解を恐れずに言えば、そのような時代に生まれ合わせ歴史の変化を経験できる我々は、ある意味幸せなのかもしれません。社会の様相が一変し、様々な価値観が変わり、従来の常識や当たり前とされてきたことが通用しない時代における市政運営は、より柔軟性と迅速性が求められるのではないかと思います。そこで、国の最重要課題でもある自治体行政のデジタル化の推進と、コロナ禍により失業や休業を余儀なくされるなど、ますます広がる格差により影響を受けている数多くの市民に対するセーフティーネットについて伺います。</p> <p>(1) デジタルガバメントの推進について</p> <p>①マイナンバーカード普及について</p> <p>②自治体情報システムの標準化・共通化について</p> <p>③行政手続きのオンライン化について</p>

受付番号	令和 3年 2月15日
第2号	午前 9時54分受付 午後

令和 3年 2月15日

那須塩原市議会議長 吉成伸一様

会派名 志絆の会

議席番号18番 眞壁俊郎

会派代表質問通告書

令和3年第2回那須塩原市議会定例会における会派代表質問を下記のとおり通告します。

記

質問事項	質問の内容(詳細に)
1. 市政運営方針について	<p>渡辺市長は、就任以来、「持続可能なまちづくり」を市政運営上のコンセプトに掲げ、那須塩原市を取り巻く行政課題の解決に取り組んできました。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症が猛威を奮い、市政運営においても大変難しい一年であったのではないのでしょうか。そのような中、新型コロナウイルス感染症対策として「エールなすしおばら家学(うちがく)プロジェクト」や「リフレッシュ宿泊キャンペーン」などをいち早く対策を図り、本年1月18日からは、一般市民や高齢者福祉施設従事者の皆様を対象にした格安でのPCR検査事業を実施するなど評価を致します。就任3年目となる来年度においても、引き続き、未来永劫に続く那須塩原市、那須地域の繁栄のために取り組むとされていることから伺うものです。</p> <p>(1) 令和3年度市政運営の基本的な考え方</p> <p>①持続可能なまちとするため、栃木県北30万人都市構想の具現化に繋げる考えについて伺う。</p> <p>②コロナ禍をチャンスと捉え、分散型社会の到来も見据えつつ、その布石を打つ考えについて伺う。</p>

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
	③第2次那須塩原市総合計画後期基本計画の策定について伺う。
	(2) 令和3年度当初予算編成の基本的な考え方
	①積極的に新たな歳入の確保について伺う。
	②既存事業の大規模な見直しについて伺う。
	③ポストコロナ時代の到来を見据えた施策の推進について伺う。
	④行財政改革を一層推進することを伺う。
	⑤事業のスリム化と財源配分の効率化について伺う。
	(3) 令和3年度の主要な事業
	①「那須野が原グリーンプロジェクト」の具体的取組の地域新電力に係る事業化計画の策定、指定避難所への自立分散型エネルギー設備の設置事業、気候変動への適用の取組について伺う。
	②「那須塩原駅周辺まちづくりビジョン」で示した将来像の実現に向け、関係分野ごとの駅周辺整備に係るロードマップを作成し、栃木県北地域の玄関口、中心地としての姿の具現化について伺う。
	③那須高林産業団地への企業誘致、企業立地支援事業について伺う。
2. 新型コロナウイルス感染症の影響と対策について	<p>新型コロナウイルス感染症の影響は、社会のシステム、人々の生活に大きな影響を及ぼしている。特に経済においては、様々な業種において売り上げの減少が続いている。コロナ対策の各種給付金や融資制度、納税猶予などの支援策が倒産や廃業を抑えていると思うが市内の状況と対応について伺います。</p> <p>(1) 観光・飲食業等経済的に厳しい状況が続いているが、現状をどのように捉えているか。また、今後の対応について伺う。</p>

質 問 事 項	質 問 の 内 容 (詳 細 に)
	(2) 医療機関や老人・障害・介護施設等は、感染予防や雇用状
	況等厳しい状況が続いているが、どのように捉えているか。また、
	今後の対応について伺う。
	(3) 新型コロナウイルスワクチン接種が始まるが、準備状況と
	今後の対応について伺います。